

地域の方々の参加を得て

いつまでも安心して住み続けていきたいと思えるまちをつくるため、
「地域ぐるみの支え合い推進」フォーラムを開催します！

あきる野市では、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、要介護状態となっても、住みなれた地域で自分らしい暮らしを続けることができるように、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体となって確保される体制の整備を進めています。

この取組の一環として、生活支援サービスが多様な担い手による多様なサービスとして提供され、地域における生活支援や介護予防が推進されるように、あきる野市地域ぐるみの支え合い推進協議体を設置するため、地域ぐるみの支え合い推進フォーラムを開催いたします。

このフォーラムでは、どうして、今、地域ぐるみの支え合いが必要なのか。また、公益財団法人さわやか福祉財団をお招きし、基調講演「生活支援体制整備事業の取り組みと新しい地域づくり」を講演いただき、地域ぐるみの支え合いについて、地域の皆様と一緒に考えるきっかけをつくるとともに、参加団体から協議体委員を推薦いただき当市の地域ぐるみの支え合いを推進していくことを目的としています。

あきる野市「地域ぐるみの支え合い推進」フォーラムについて

- 1 日時 1月17日(水) 午後2時から
- 2 会場 秋川ふれあいセンター ふれあいホール
- 3 内容 制度説明：「高齢社会の現状と“地域ぐるみの支え合い”について」（高齢者支援課）
基調講演：「生活支援体制整備事業の取り組みと新しい地域づくり」（公益財団法人さわやか福祉財団）
グループワーク：地域づくりのグループワーク など
- 4 参加者 町内会・自治会連合会、高齢者クラブ連合会、防災・安心地域委員会、民生・児童委員協議会、健康づくり市民推進委員会、ふれあい福祉委員会連絡協議会、商工会、体育協会、文化団体連盟、生涯学習コーディネーターの会、寿大学、介護事業者連絡協議会、シルバー人材センター、社会福祉協議会、高齢者はつらつセンター、五日市はつらつセンター、高齢者在宅サービスセンターの方々約80人（参加申込受付済）

問合せ先 健康福祉部高齢者支援課高齢者支援係
課長：長谷川、担当：山下、中島
電話：042-558-1953（直通）
FAX：042-558-1172